



新規受託項目

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別なご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

この度、下記項目につきまして、検査の受託を開始いたしますので、ご案内申し上げます。

謹白



項目名

Major bcr/abl 高感度 (TMA - HPA法) (依頼コードNo.7950)

受託開始日 2009年 3月 2日 (月) 受付分より

検査の概要

より深い寛解状態(10コピー/1 μ g RNA未満)を目指した治療モニタリングが可能。

現在、慢性骨髄性白血病(CML)の治療においては、イマチニブ(bcr/ablチロシンキナーゼ阻害薬)により、多くの慢性期の患者が良好な状態に保たれています。その効果はbcr/abl遺伝子発現レベル(Major bcr/abl mRNA)によりモニタリングされています。

これまで、保険検査としてご利用いただきましたTMA-HPA法によるMajor bcr/abl mRNA定量検査は、末梢血から分子遺伝学的寛解とされる50コピー/アッセイ(=100コピー/1 μ g RNA)までの検出が可能でした。しかし、遺伝子変異などによる再燃で、移行期、急性転化期へと進行するのを防ぐためには、より深い寛解状態(Major bcr/abl mRNAが5コピー/アッセイ(=10コピー/1 μ g RNA)未満のレベル)にまで押さえ込む治療が有効とされています。

このたび、測定試薬の性能向上、および検体RNA使用の増量によって高感度化が図られたことで、さらなる低値域のモニタリングとして5コピー/アッセイまでの検出が可能となりましたので、ご案内申し上げます。

裏面に続きます

受託要領

依頼コードNo.	7950
検査項目名	Major bcr/abl 高感度
検体必要量	血液 7mℓ
検体の保存方法	冷蔵
採取容器	B - 7 (EDTA 2Na入り)
測定方法	TMA - HPA法
基準値	5未満
報告範囲	5 ~ 625 コピー/アッセイ (RNA 2μgを測定して、0.5μgあたりに換算)
報告日数	7 ~ 10日
検査実施料/判断料	1,200点
備考	<p>1.【保険適用上のご注意】 D006 - 3 Major bcr - abl mRNA核酸増幅精密測定 Major bcr - abl mRNA核酸増幅精密測定は、TMA法により測定した場合に限り算定できる。</p> <p>2. 本検査で最小検出感度(5コピー/アッセイ)未満と判断された場合でも必ずしもMajor bcr/abl mRNAの存在を否定するものではありません。臨床診断においては、他の検査結果や臨床所見と併せて総合的に判断してください。</p>

なお、これまでご利用いただいていた Major bcr/abl mRNA(依頼コードNo.4139)は2009年3月末をもちまして受託を中止させていただきますのでご了承願います。